

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[値推奨される最高値のケーブル長](#)

[関連情報](#)

概要

この資料はタイミング モードおよびループタイミング モードの値推奨される最高値のケーブル長記述したものです。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

値推奨される最高値のケーブル長

これらのケーブル長値は正常なタイミング モードのための最大推奨されます:

| V.35/ RS44 9 デ ータ レ ー ト: | 推奨される最大ケーブ ル長: (フィート) | 推奨される最大ケーブ ル長: (メートル) |
|--|--------------------------|--------------------------|
| 2 Mb/se c | 50 | 15.24 |
| 1 | 100 | 30.48 |

| | | |
|-----------------------------------|------|--------|
| Mb/se c100 フィ ート | | |
| 512 Kb/se c | 200 | 60.96 |
| 256 Kb/se c1200 フィ ート | 400 | 121.92 |
| 128 Kb/se c | 800 | 243.84 |
| 56 K | 1600 | 487.68 |
| 1.2 Kb/se c | 3000 | 914.40 |

これはケーブルにこれらの特性があることを仮定します:

- 24 の AWG
- 100 Ω
- 16 pf/foot (標準電話 ケーブル) の最大キャパシタンスの銅線 の ツイストペア ケーブル

EIA422 規格は、AC 減衰に基づくケーブル長とデータ レートの グラフを規定しています。実質制限要因はタイミングが標準に設定 される時クロック マージンです。タイミングをループに設定した場合は、代わりにグラフを適用します。

クロック マージンは、クロックにガード バンドを足した期間の半分について ケーブルの最大ラウンドトリップ遅延が 4ns/ft であると想定して計算します。

ループタイミング モードに関しては、この表を使用して下さい (グラフから得られる)。これらのケーブル長値はループタイミング モードのための最大推奨されます:

| | | |
|---|-------------------------------------|-------------------------------------|
| V.35/ RS44 9 デ ータ レー ト : | 推奨される最大ケーブ ル長 : (フィート) | 推奨される最大ケーブ ル長 : (メートル) |
| 2 Mb/se c | 150 | 45.72 |
| 1 Mb/se c100 フィ ート | 300 | 91.44 |

| | | |
|-----------------------------------|------|--------|
| 512 Kb/se c | 600 | 182.88 |
| 256 Kb/se c1200 フイ ート | 1200 | 365.76 |
| 128 Kb/se c | 2400 | 731.52 |
| 56 K | 3000 | 914.40 |
| 1.2 Kb/se c | 3000 | 914.40 |

関連情報

- [Software Center : WAN スイッチング ソフトウェア](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)